

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	郡上市立和良小学校		
実 施 期 間	平成26年11月8日(土)		
実 施 概 要	①学習発表会家族参観 ・総合的な学習の時間における故郷学習で学んだことの発表 ・地域講師の指導によるお囃子の演奏発表等 ②PTA資源回収		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約150人	計 180人
	地域関係者	30人	
実 施 状 況	<input type="checkbox"/> 学習発表会で下記の内容について発表し、地域や家族に公開した。 ・ふるさと和良に伝わる民話「蛇穴」「念興寺の鬼」「戸隠神社」について調べたことを発表し、故郷の歴史・文化を大切に守っていこうとする願いを児童が寸劇にして発表した。 ・クラブ活動の一環として「かわさき」「三百」のお囃子を地域講師の方から学び、成果を発表した。 ・PTA家庭教育学級による、食育の取り組みを掲示で発表した。 <input type="checkbox"/> 地域の方の協力を得て、郡上東中と共同の資源回収を実施した。		
成 果 及 び 課 題	・地域の歴史・文化について「故郷を学ぶ取り組みが続いていくのは嬉しい。」 「自分が住んでいる故郷でありながらも知らないことがあった。」「児童の寸劇を楽しく見ることができた。」といった感想が多く、保護者や地域の方から好評をいただいた。 ・「小学生でも三味線や笛、太鼓といった伝統的な楽器を演奏したり、歌ったりすることができることに驚き、児童の頑張りを感じた。」という地域の感想があった。 ・学校行事が地域にとっても児童にとっても故郷を学ぶ機会の一つとなった。 ・地域の学習素材をさらに開発すること、地域講師人材バンクを充実させていくことが課題である。		